



～2022年度寄付・支援報告～

たくさんのご支援を
ありがとうございました。

ご寄付の報告

2022年度 寄付総額 16,483,657円
寄付件数 394名・団体

長期化するコロナ感染症に加え、ウクライナ戦争による社会経済の混乱などを背景に、人々が営む様々な活動は多面的に打撃を受け、疲弊していることは全世界的に報告されています。寄付を活動資金の主たる財源とするNPO・NGOなども、それぞれ寄付金の減少により活動を縮小（最悪、廃業）せざるを得ないといったケースも耳にします。他方で原油価格や急激な物価高騰等によって、個人の暮らしへの影響も大きく、先の見えない不安を抱きながら生活をされている方も少なくないでしょう。その中でも、皆さまから当法人にご支援をいただいたことは大変有難く、只々頭が下がる思いでいっぱいです。

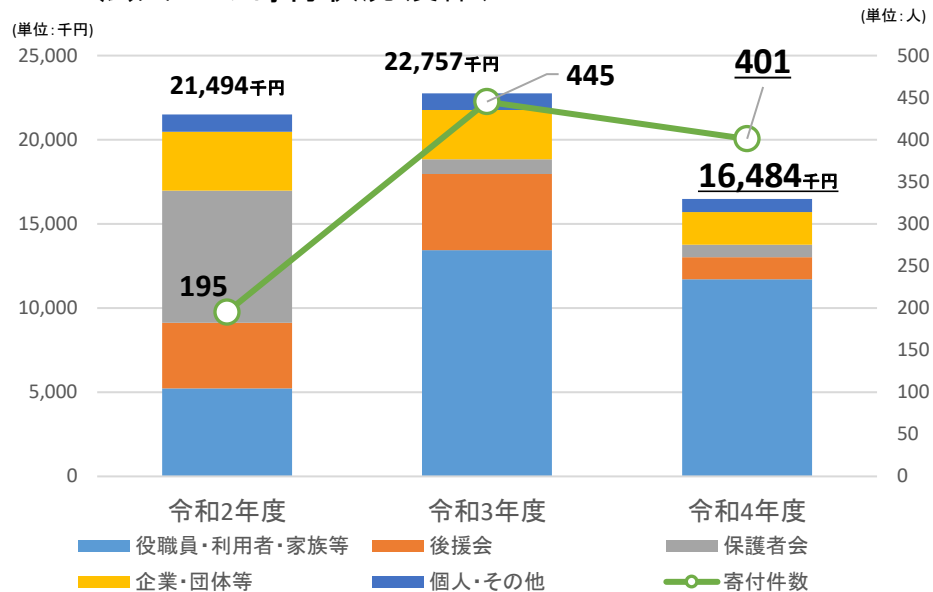
この3年間、制限せざるを得なかった人との繋がりや地域社会との交流など、規模を縮小しながらも感染拡大以前の活動を取り戻そうと創意工夫をもって取り組んで参りました。事業種別によっては、利用実績も回復傾向にあります。度重なるクラスター発生や利用者の逝去、長期入院・医療施設への転籍なども相まって、経営的には過去にない厳しい状況に陥っています。この状況を打開すべく、2023年度においては、多様な人材との繋がりを深め、しょうがいのある人とその家族の暮らしをより豊かにし、また顕在化する社会課題に向き合うといった新たな試みにもチャレンジしていく予定です。そのためにも皆さまのお力添えが必要です。引き続き、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

～ 寄付者の属性別 受領額の推移 (資料2) ～

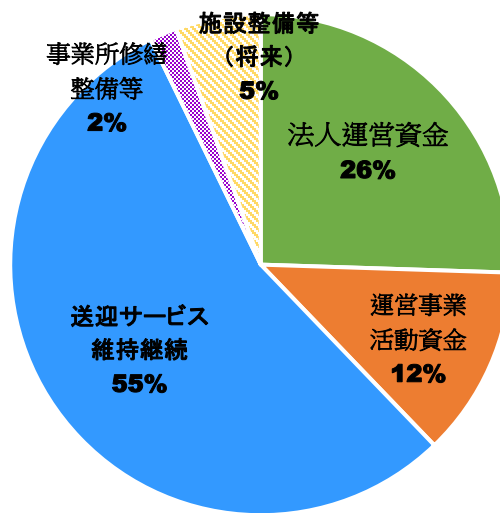
年 度	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	前年度比	
寄付金額(単位:円)	21,494,317	22,757,074	16,483,657	△ 27.6%	
(内訳)	保護者会*1	7,856,744	884,363	740,000	△ 16.3%
	利用者・家族*1	4,982,280	12,995,219	11,198,068	△ 13.8%
	役員・職員	210,366	433,277	514,050	18.6%
	元法人関係者	26,525	0	0	— %
	後援会*1	3,900,000	4,529,891	1,299,000	△ 71.3%
	企業・団体	3,456,942	2,910,824	1,945,153	△ 33.2%
	他社福法人・NPO等	41,000	20,000	0	— %
	個人・その他	1,020,460	983,500	787,386	△ 19.9%

*1) 令和3年度、後援会規約の改正(本会員廃止等)により、計上先が変わりました。

～ 法人への寄付状況(資料1) ～



～ 寄付の使い道(資料3) ～



2022年度 法人の財務状況・決算概要

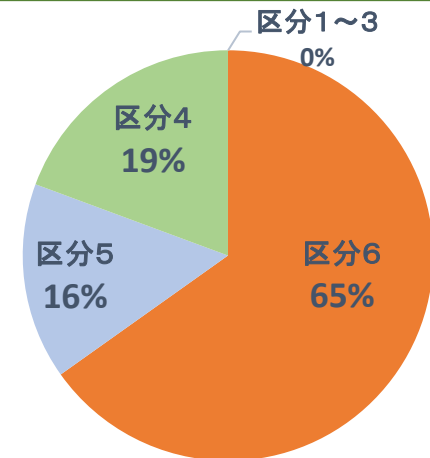
《収入の部》

勘定科目	決算額 (千円)	構成比 (%)	備考
給付費収入	663,609	76.2%	障害福祉サービス事業等
補助事業等収入	134,819	15.5%	市重度加算、市事業受託
利用料・年会費収入	28,694	3.3%	
その他事業収入	3,878	0.5%	介護初任研、作業品売上、等
施設整備等補助金収入	9,880	1.1%	感染対策、ロボット導入、ICT機器他
寄付金収入	16,484	1.9%	
積立金取崩収入	6,145	0.7%	建物・備品等老朽化対応のみ
借入金収入	0	—%	※新規借入なし
その他の収入	7,137	0.8%	職員等給食費負担分等
収入合計	870,646	—	

《支出の部》

勘定科目	決算額 (千円)	構成比 (%)	備考
人件費	752,272	80.6%	非常勤等の処遇改善、他
事務費	83,175	8.9%	感染対策、ICT機器等整備など増加
事業費	55,561	5.9%	物価高騰も利用低調により減少
固定資産取得費	14,295	1.5%	省エネ設備、道交法対応機器等
借入金元金・利息償還	11,995	1.3%	福祉医療機構、七十七BK
積立金積立	16,603	1.8%	寄付金(一部)、GH家賃ほか
雑損失・その他支出	0	0.0%	
支出合計	933,901	—	
収支差額	△63,255	—	※運転資金過不足額

日中活動を利用する方の支援区分



【参考】日中施設(生活介護)

- 利用者の平均障害支援区分: 5.5
- 利用実人員: 155名(5事業所計)
- 平均利用率: 87.2%



撮: 八木山つどいの家 写真クラブ

後援会・保護者会等からのご寄付

つどいの家後援会様および各つどいの家保護者会様からの寄付金については、主に法人が様々な社会課題やニーズに応えるための資源もしくは事業創設のための資金として積立てて参りました。これらには、グループホームの創設(施設整備や専任スタッフの確保・養成、事業開始以降の運転資金を想定)や地域生活支援事業の拡充など多岐にわたっています。

	後援会	つどいの家 連合保護者会	各通所事業所 保護者会・保護者	(単位:円)		
				うち 本部寄付	うち 送迎寄付金	その他
令和3年度	4,529,891	600,000	13,279,582	7,048,815	9,137,600	2,223,058
令和4年度	1,299,000	600,000	11,338,068	2,844,000	9,066,900	1,336,168



《送迎寄付金について》

	障がい福祉サービス費報酬に おける「送迎加算」	送迎サービス維持継続のため の寄付	送迎サービスに必要なコスト
仙台つどいの家	3,966,971円	1,658,000円	10,094,058円
つどいの家・コペル	5,483,739円	2,753,600円	12,605,009円
つどいの家・アプリ	3,918,190円	3,512,300円	8,947,030円
八木山つどいの家	350,713円	1,143,000円	3,776,645円
合計	A 13,719,106円	B 9,066,900円	C 35,422,742円

送迎サービスは通所事業所にとっては欠かせないサービスです。利用者、保護者の高齢化が進むにつれ、送迎のニーズは高くなっていきます。

サービスを維持・継続する為には、給付費の「送迎加算」だけでは足りないため、皆さまのご寄付を使わせていただいています。

A：障害福祉サービス費報酬
における「送迎加算」



B：送迎サービスを維持継続
するためにいただいた寄付



C：送迎サービスに必要なコスト

- ・送迎車の運転手、添乗員の人件費
- ・車両の車検、点検費
- ・タイヤ購入など消耗品の購入費
- ・その他車両メンテナンス費
- ・ガソリン代
- ・駐車場賃借料(一部事業所)
- ・車両減価償却費
- ・車両リース費 等

※不足分(C-(A+B))は法人資金で補填

いただいたご寄付の主な使い道

ひかりはうす居室畳張替



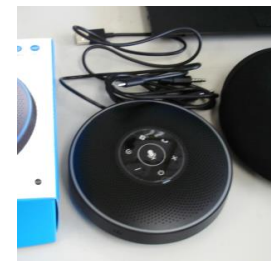
「畳がきれいになり、自室で過ごす時間が増えました。畳の部屋に集まって、入居者同士でおしゃべりやリラクスの場所にもなっています。」

ひこうき雲公用車購入



「車が新しくなって、乗り心地が良いです。みんなで喜んで乗っています。ありがとうございました！」

ぴぼっと支倉 パイプ椅子 PC周辺機器購入



ぴぼっと支倉の利用者さんの御家族から頂きました寄付金で、オンライン会議等で音声がはっきりと聴こえる大きいスピーカー1台と、2階の相談室で使用するパイプ椅子4脚を購入させて頂きました。真新しいパイプ椅子は、軽くて持ち運びも楽々で、有意義に活用させて頂いております。ありがとうございました。

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン



つどいの家・アブリ



つどいの家・コベル



信合つどいの家

文房具、画材用具を購入して、アート、創作活動に使用しています。

通信誌を作成するためのコピー用紙を購入しております。隔月に地域の皆様にお配りしておりますので、見かけたら是非手に取って見て頂ければ嬉しいです!!

企業・民間助成団体等からのご支援

【一般社団法人仙台建設業協会】様よりご寄付をいただきました。

すてっぷ・はうすには日中一時支援と短期入所利用で様々な年代の方がいらっしゃいます。皆さんが楽しめるようにいろいろなジャンルのCDとDVDをたくさん購入しました。ありがとうございました。

びぼっと南光台



【一般社団法人仙台建設業協会】様よりご寄付をいただきました。

月に一度のペースで、写真クラブという活動があり、利用者さんが四季折々の草花や、ご自分の好きな風景を撮られています。頂きました寄付金で、新しいデジタルカメラを購入しました。ありがとうございました。

八木山つどいの家



【みずほ福祉助成財団】様より社会福祉助成金を受け、調査研究を始めました。
成年後見に関する調査研究等

重いしょうがいのある人にとっての成年後見制度の諸課題や問題点などを明確にし、分析などを積み重ねながら支援者間で知見を共有するとともに、行政や社会などへの政策提言につなげられるよう、調査研究を始めました。



他にもさまざまなご支援・ご協力をいただきました

【総合警備保障株式会社】様

事業所内研修「犯罪防止講習会」の講師を派遣していただきました。

犯罪に備えるには、「犯罪のチャンスをなくす」ことが大事で、犯罪が起きにくい環境を整えることが大切ということを教えてもらいました。講話の後には、さすまたを実際を使っての不審者対応や護身術などを学びました。(びぼっと南光台)



「オンワードマエノ」様

安全運転講習会の講師として職員を派遣していただきました。

事故を起こした際の責任や、事故発生状況、自動車保険についてなどのお話を聞きました。当法人内での過去の事故も取り上げられ、主に駐車時の事故が多いことが分かりました。(びぼっと南光台)



見学・視察研修などでお世話になりました。

社会福祉法人せたがや檜の木会 ヘルパーステーション檜の木

社会福祉法人千葉重症児・者を守る会 さいわい

社会福祉法人みずきの郷 のぞみ苑

NPO法人 だれもがともに小平ネットワーク

NPO法人 み・らいず2



法人の職員研修の講師としてご協力をいただきました。

「非常勤職員研修」

(NPO)自閉症ピアリングセンターここねっと

仙台市自閉症相談センター 佐藤夏希氏 発達障害当事者

「メンタルヘルス研修」

日本メンタルヘルスケアサポート協会 代表理事小久江裕理氏

「メンタルヘルス研修」 産業医安井先生

「苦情解決研修」 Heartyりい〜す仙台 代表若山博美氏

「アンガーマネジメント研修」 第一印象研究所 代表杉浦永子氏

新型コロナ感染拡大防止をしながらのイベント開催など

新型コロナウイルス感染拡大の約3年間、様々なイベントを開催できず、つどいの家が大切にしている、地域の皆様との関わりの機会も少なくなっていました。昨年度は様々な工夫をしながら、少しでも以前のように地域の皆様と交流ができるよう、イベントを開催しました。

八木山つどいの家 バザー開催



4年ぶりに規模を縮小して開催。地域の方々がたくさん来てくれました。

仙台つどいの家 つどいマルシェ



近隣店舗の出張販売、ミニバザー、野菜の販売、キッチンカーの出店もありました。

仙台つどいの家 音楽会



社会福祉法人つどいの家・つどいの家後援会共催上映会開催



宮城野区文化センターにて、ドキュメンタリー映画「普通に死ぬ〜いのちの自立」上映会を開催。3部上映で、218名の方にご来場いただきました。

3年ぶりに「仙台つどいの家音楽会」を開催しました。久しぶりの音楽会にお招きしたのはやっぱりアートウェイディオのお二人です。感染症流行前から何度も演奏しに来て下さっているお二人ですが、3年ぶりの再会に入口で迎えた奥津さんと涙を流して喜びあってくださいました。

演奏がはじまると本物の音楽にみんなうっとり。美しい音色に自然と手拍子を始める達紀さん。耳を傾け、音色を追いかける様子の美空さん、思わず立ち上がり、曲に合わせて満面の笑顔で足踏みする勝一さん。演奏が進むにつれて、会場の雰囲気は花が咲くように明るく変わっていききました。来場くださった地域の皆さまとご家族が、そんな会場の笑顔を暖かく見守るひととき。まるでコロナ以前の仙台つどいの家に戻ってきたかのような感動的な瞬間でした。やっぱり音楽のちからってすごい！ヘンリさん、順子さん本当にありがとうございました！またお待ちしております。(とんがらし通信258号)



コロナ禍での出会い・楽しみ～活動あれこれ～

尚綱学院大学の皆さんとの交流

1.尚綱学院大学でモルック大会をしました。佐々木健太郎先生から教えてくれました。今度は、ポッチャをするそうですのでよろしくお願いたします。次は、八木山で、モルック大会をするそうですのでよろしくお願いたします。(やまかぜのベンチ第243号)



2.名取市ゆりが丘の尚綱学院大学で畑作業をしました。ピーマンの作業をしました。トマトの作業をしたいそうですのでよろしくお願いたします。今度は、ナスとか獅子唐を植えたいそうですのでよろしくお願いたします。(やまかぜのベンチ第241号)



競馬場での出来事

もみじグループの松田翠さんが福島競馬場へ外出しました！競馬場へ行く！と話していたらコロナ禍になってしまい、数年越しの実現となりました。

競馬場が近づくと既にアハハ！と楽しそうに笑う翠さん。いざレースを観ようと思ったら...近くまで行くには階段しかありません。係の人に相談すると、「車いす席がありますので」と2階の屋内席を案内されました。それでも翠さんは馬が走る場所を近くで見たいはず。

そこで、私たちは近くを通る方たちへ声を掛け、一緒に車いすを持ってもらい階段の昇り降りをしました。券売機とレース場を何度も行き来したので、その度に周囲の方にお願している、途中から「一緒に持ちますか？」と周りの方が声を掛けてくださるようになりました！

翠さんが選んだ馬は惜しくも大当たりとはなりませんでした。いつもテレビで見ていた光景が目の前に広がり、周りを見渡しながらいきなり雰囲気を味わっているようでした。なかなかコロナ禍で思うように外出ができないこの頃でしたが、利用者さんと一緒に社会に出ていくことの醍醐味を再確認できたような気がします。(とんがらし通信第260号)



南光台3丁目公園清掃

当日は仙台市公園愛護協力会泉支部のお二人と一緒に活動してくださり、長年活動されているお話しをお伺いしました。着込んでいた上着を脱いでも汗ばむほどの陽気で、清々しい達成感を感じる事ができました。

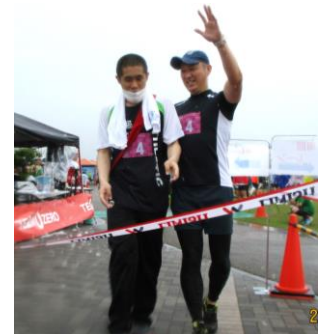
今後も公園や地域の環境整備に少しでもお役にたてればと思っています。

(ぴぼっと南光台通信 第31号)



たまねぎりレーマソン参加

去る6月12日(日)、岩沼市の千年希望の丘相野釜公園で開催された、「第4回LOVE東北 RUN！たまねぎりレーマソンin千年希望の丘相野釜公園」(10キロマソン部門)に参加してきました。八木山メンバーからは、小室直人さんと佐藤和人さんが参加。強い雨が降るあいにくの天候の中でしたが、皆さん元気に走り切りました。たまねぎをゲットし、笑顔でゴールテープを切っています。(やまかぜのベンチ第240号)



つどいの家は税額控除対象法人として仙台市より認定されています。

※2021年(令和3年)12月28日ご寄付分より対象

法人へのご寄付は、寄付金控除として「税額控除」か「所得控除」のどちらかを選択いただけます。

税額控除 (寄付金合計額*¹ - 2,000) × 40% = 税額控除額*²

個人住民税控除*³ (年間寄付金額 - 2,000円) × 最大10%

- *1 年間所得金額の40%に相当する額が限度額となります
- *2 控除額は、所得税額の25%が限度となります
- *3 各自治体により異なります。年間寄付額は、年間の総所得の30%が限度となります

所得控除 (寄付金合計額 - 2,000円) × 所得税率 = 所得控除額

年間寄付金合計額は年間所得金額の40%に相当する額が限度額となります

所得税率は年間の所得金額によって異なります。

例えば、50,000円のご寄付で


A子さん
年収420万
課税対象所得226万円
所得税率10%

つどいの家を応援したい！

寄付 50,000円

確定申告により減税・還付

所得税
19,200円
住民税
最大4,800円



寄付者にとってのメリット
税額控除により最大約**50%**の減税！

例えば、50,000円のご寄付で

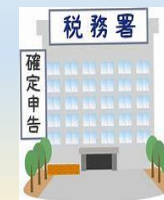

A子さん
年収420万
課税対象所得226万円
所得税率10%

つどいの家を応援したい！

寄付 50,000円

確定申告により減税・還付

所得税
4,800円
住民税
最大4,800円



(相続) (法人) の寄付も税制優遇になります